

家庭学習を習慣化するために

家庭学習で基礎・基本を身に付けよう！

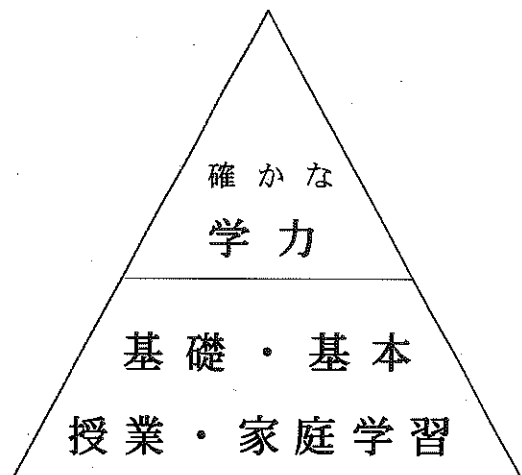
「みなさんが中学校で一番身に付けたいなと思っ
ている力は何ですか？」こんな質問を
すると、おそらく多くの人が「学力です。」と答える
ことでしょう。

みなさんが身に付けたい学力、それも生きて
役に立つ「確かな学力」を身に付けるためには、
それぞれの教科の基礎・基本を確実に定着させ
なければなりません。

基礎・基本が定着すれば、自信を持って次の
ステップに進めます。わからないことを自分で
解決しようとする力もつきます。これが「確か
な学力」です。ただ、この大切な基礎・基本は50分間の授業だけではなかなか定着しません。

そこで、学校の授業に意欲的に取り組むことはもちろん、それと同じくらいに家庭学習を充実
させることが大切になります。このことは、学年に関係なくすべてのみなさんにとって大切なこと
なのです。

杉戸中学校では、みなさんの学校での授業と家庭での学習を支援するために全学年を通じて次
の2点に取り組んでいます。



- 1 家庭学習の習慣を身に付けよう。
- 2 みんなが学習しやすい「学び舎」づくりを進めよう。

1 家庭学習の習慣を身に付けよう

基礎・基本の定着には、家庭学習の充実が不可欠です。家庭学習で、予習をしてから授業に取り組むことで、「わかる」という実感が増えることでしょう。授業の復習をすることで理解が深まり、「できる」という実感が持てることでしょう。平成22年1月のアンケート結果によると「家庭学習は充実していますか。」という問いに対し、『はい』と答えた1年生は56%、2年生は58%、3年生は72%でした。毎日の家庭学習が習慣となるようにしていきましょう。

そこで・・・

①一週間の学習計画を立てよう。家庭学習は欲張りすぎず、実行可能な時間を設定した方がよい。



②立てた学習計画を家族や先生に見てもらおう。やらなければならない状況に自分を追い込むことができます。



③「学習と生活の記録」に家庭学習時間を記録しよう。

↓
④家庭学習の記録を家族や先生に見てもらおう。

↓
⑤アドバイスをもらい、さらに家庭学習が続けられるように次の計画に生かそう。

2 みんなが学習しやすい「学び舎」づくりを進めよう

家庭学習がある程度軌道に乗ってくると、多くの人が次のような問題に直面します。『もっと成績を上げたいけれど、どうしたらよいのだろう。努力すれば可能性があることがわかったけれど、部活や塾で忙しく勉強時間がとれない、または、眠くなってしまう。毎日勉強していると、飽きてきて息抜きの時間が長くなる。難しく手が付けられない問題にイライラしてしまう。』

そこで・・・各学年・各学級の学級活動の中で、家庭学習の定着をすすめる取り組みを行います。

A 学習の悩みの解決

アンケートをもとに、班になって与えられたテーマについて話し合う。

<テーマ例>

- ・部活と学習を両立するには
- ・学習に集中するには
- ・計画を実行するには

それぞれの班の解決策について、班ごとに発表し、全体で意見を出し合おう。

B 定期テストに向けて

- ・自分の学習方法を振り返る
- ・1班1教科ずつ割り当て、先生に学習方法を取材する。
- ・班ごとに話し合い、その教科の学習方法について意見をまとめる。
- ・各教科の学習方法について班ごとに発表する。
- ・自分の今までの学習方法と違ったり、役立つ点を利用して、家庭学習を充実させる。

現在、みなさんの多くの家庭でインターネットへの接続が可能な状況にあります。そこで杉戸中学校では、みなさんの家庭学習の充実を図りつつ、学習しやすい学び舎づくりをインターネットを活用して進めています。

各学年・各教科の単元毎の問題集となっている「ラインズeライブラリ アドバンス」というサイトを利用します。みなさんは一人一人に割り当てられたIDを使ってアクセスをし、ドリル学習を進めることができます。みなさんが行ったドリル学習の内容は個別に蓄積されます。その履歴を参照すれば自分の弱点を把握したり、継続的に計画的に学習を進めることができるようになっています。

このサイトへのアクセスは、学校のパソコンルームからはもちろん、IDがあれば各家庭のコンピュータからも可能なので家庭学習の有効な手段の一つになると思われます。IDをもらったら、まずはアクセスしてみましょう。新しい家庭学習の形が生まれるはずです。(P8:ラインズeライブラリの活用方法 参照)

学習計画の立て方

家庭学習を習慣化するために学習計画を立てよう！

1 毎日の生活を充実したものにしよう

中学校生活を充実したものにするためには、1日の生活リズムを整えることが必要です。まず、大まかな1日の生活設計をしてみましょう。下にその例を載せます。

杉戸中学校では、1日の学習時間の目安を『学年（時間）プラス30分』としています。時間の合理化を図り、確実に生活設計の中に組み込みましょう。まとめてとることが難しい場合は、朝・夕食前・入浴後など、分けることもできます。

【生活設計の例】

	6:00	8:00		4:00	6:30	8:00		10:00	
睡眠	食事 など	学校	部 活 動	食事 風呂 など	家庭学習	睡眠			

【部活動終了時刻】＊20分後が完全下校時刻となります。

・4月～7月	6:00
・9月～新人戦まで	5:30
・新人戦終了～1月	4:30
・2月	5:00
・3月	5:30

2 実践目標は小刻みに

毎日の生活リズムができてきたら、小テストや単元テスト、定期テストなどを視野に入れた1週間単位や1ヶ月単位での学習計画を立ててみましょう。具体的な目標を立て、その実践に向けて取り組むことが大切です。後回しにしがちな不得意教科に時間をかけることができるといいですね。

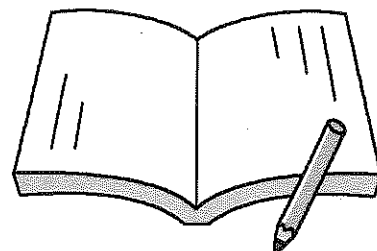
3 家庭学習を習慣づけよう

中学校では、各教科ともに宿題はあまりありません。そのかわりに自分で考えて家庭学習をしなければ、授業で学習したことが身に付きません。毎日、その日の授業を復習してもう一度しっかりと覚え直しをしましょう。また、授業内容の理解を助けてくれるのは予習です。教科書を読み、新しい漢字や単語を練習したり、太字の語句の意味を押さえるだけでも、ずいぶん違ってきます。

大切なのは、毎日、繰り返し続けることです。学習効果は約3ヶ月後に表れると言われています。あきらめず、コツコツと努力しましょう。

知識を身に付ける原則

- ①声に出して読む（教科書を読む）
- ②書き写す（ノートに書き写す）
- ③わからない時は、基礎基本に戻って考える
（前にさかのぼって、復習する）
- ④後でもう一度学習する（反復練習をする）



<具体的な勉強方法>

- (1) その日に授業で学習した教科を復習する。
 - ①教科書の学習した部分を読む。
 - ②ノートを見直して、ラインを引いたり、大切なところを他のノートに書き写す。
*家庭学習ノートを作って、活用するといいいですね。
- (2) 基礎基本の反復練習をする
 - ①漢字をノートに書いて覚える。
 - ②英単語をノートに書いて覚える。
*漢字や英単語の簡単なテストを作って、覚えられたかどうかのチェックをしましょう。
 - ③計算練習をする。
*つまづきを発見したら、すぐに友達や先生に聞くなどして、わかるようにしましょう。
 - ④学校で配られたワークブック（問題集）などをやる。
*問題は、何度も繰り返すことで確実に力が付きますよ。
- (3) 次の日の授業の予習をする
 - ①それぞれの教科の授業内容を確認して、教科書の相当するページを読む。
 - ②新出漢字や語句、英単語などの意味や読み方を辞書を使って調べる。

学習計画は

- (1) 毎日、確実に着実に
- (2) 無理をせず、できる範囲で
- (3) 自分のペースに合わせて

つくりましょう!

4 定期テストの取り組みを充実させよう

杉戸中学校の定期テストは1年間に4回あります。前期・後期にそれぞれ中間テスト（国語・社会・数学・理科・英語）と期末テスト（国語・社会・数学・理科・英語・音楽・保健体育・技術家庭）を実施します。

- (1) みなさんにとって、この4回の定期テストはとても重要な意味を持ちます。各教科の学習目標がどれだけ達成されたのかがわかるからです。どの教科も試験範囲は広く、一夜漬けなどではとうてい覚えられない量があります。日頃の積み重ねとテスト前の取り組みがとても大切になります。

- (2) 定期テスト3日前からは、部活動をはじめとする全ての諸活動が中止となり、万全の体制でテスト勉強ができます。テスト終了後は、各授業で答案返却が行われ、後日、成績個票が配られます。

- (3) 定期テストの出題範囲表と取り組み計画表は、テスト2週間前には配布されます。学活の時間等を使って学習計画を立て、それに沿って家庭学習を進めます。

【平成23年度予定実施日】

- | | |
|----------|-----------|
| ①前期中間テスト | 6月9日(木) |
| ②前期期末テスト | 9月15日(木) |
| | 9月16日(金) |
| ③後期中間テスト | 11月25日(金) |
| ④後期期末テスト | 2月23日(木) |
| | 2月24日(金) |

＜計画の立て方＞

- ① 塾や習い事、部活動の予定など自分の予定を『行事予定』欄に書き加えて、その日に学習できる時間の目安を立てる。
- ② 『学習内容』欄には、教科書やワークのページ数（例：P5～8）を必ず入れて学習しやすくする。そうすることで、確実に範囲を全て復習できるようになる。
- ③ 教科毎に2週間分の『学習内容』を点検して、範囲表に書かれたものが全て計画に入っているかを確認する。
- ④ 1日ずつの『学習内容』を点検して、無理がないかを確認する。

＜取り組み計画書の活用法＞

- ① 『学習内容』が予定通りできた時は、○を赤で塗る。
- ② 『学習内容』が予定通りできなかった時は、○を青で塗る。できなかったものについては翌日（翌々日）の学習に追加して遅れを修正する。
- ③ 予定以外の学習ができた時は、その内容を赤ペンで書き入れる。
- ④ 『学習時間』を記入し、その日の学習を振り返って、『評価』のABCのいずれかを○で囲む。
- ⑤ 「学習と生活の記録」とともに、毎日提出してチェックを受ける。
- ⑥ 反省を記入し、担任の先生に提出する。

日	期	テスト範囲	ポイントなど
月	日	1 社会	<ul style="list-style-type: none"> * 期末テストですから、1学期に学習したすべてのことを範囲としましょうね。 <歴史>・資料集 (P16～P27) ・教科書の「補充進化」のページも見ておくこと ・われらの郷土「埼玉県」の稲荷山古墳に関するページを復習しておくこと ・「1年の補強学習-社会」P4～P17, P32, P33を解いておくこと <歴史>・教科書 (P5～P33) ・歴史の流れ ・文明の起こりと日本の成り立ち <地理>・教科書 (P5～P29) ・わたしたちのくらす地球 ・世界の国々の構成と地域区分 ・世界の国から見た日本の位置
		2 音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・校歌 ・明日という大空 ・主人は冷たい土の中に「春」 ・歌詞 ・音符、休符 ・ARの選択 (ドからソまで) ・ヒアリング
		3 数学	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 (P38まで) ・正負の数の加法、減法、乗法、除法 ・実験、観察の方法、内容を理解しておく・教科書、問題集をよく読む * [連絡] テスト後の残りの会で、ファイル (NO.6～NO.11) 問題集 (P16～P23) を提出してください。 P11～P20の今までやっていないところまで)
		4 理科	<ul style="list-style-type: none"> ・2分野 (P1～P31) ・問題集 (P14～P23) * [連絡] テスト後の残りの会で、ファイル (NO.6～NO.11) 問題集 (P16～P23) を提出してください。
月	日	1 保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・新体力テストについて <男子> <女子> ・短距離、ハンドボール <女子> ・ダンス、バレーボール ・中学生体育実技参照 ・順番や演技のポイント ・基本的な動き、注意点、名称など
		2 英語	<ul style="list-style-type: none"> ・放送問題リスニングテスト ・今までの復習 ・ハンドライティング (P21まで) ・英語のパートナー (P21まで) ・筆丸インプット (No.3とNo.4) ・教科書 (主にP14～29まで) ・授業で扱ったプリント ・授業で学習したことすべて ・数学の1から10までは、確実に書くことができるようにしておく。 ・ピリオドやカンマ、クエスチョンマーク、アポストロフィーなどのマークをきちんととる。 * [連絡] テスト後に、筆丸インプットをもとに、会話テストを行います。 くわしくは、授業担当の先生から連絡があります。
		3 技術家庭	<ul style="list-style-type: none"> <技術分野> ・情報とコンピュータ ・教科書 (P134～P147) ・技術ノート (P54～P59) ・授業でやったこと、話したこと
		4 国語	<ul style="list-style-type: none"> ・文法 (P42, P43, P254～P256) ・漢字の広場① (P44, P45) ・かがやきの地球 (P48～P57) ・総合問題 ・漢字 (P41, P46, P57) ・ワークをしっかりとやっておく ・教科書をしっかりと読もう ・文法はプリントを復習しよう

定期テスト取り組み計画表 () 期 (期末) テスト用 年 組 番 氏名

決意	1日の目標 学習時間														時間	分	検印	検印										
	月/日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()														
行事予定	テスト 13日前	全校朝礼																部活中止									期末テスト 1日目	
☆☆☆	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容	学習内容											
国語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
数学	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
社会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
理科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
英語	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
音楽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
学習時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間											
言平	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C	A B C											

*学習内容が予定通りできたときは、○印を赤でぬる。できなかったときは青でぬる。

テストの日程 ① 音楽 ② 国語 ③ 理科 ④ 保健体育 ⑤ 英語 ⑥ 技術家庭 ⑦ 数学 ⑧ 社会	反省	取り組みを通しての評価 A B C
---	----	----------------------

授業の約束 10 か条

- ①休み時間中に教科書やノートを机に出しておこう。
- ②時間着席を守ろう。
- ③授業の始めと終わりで、大きな声であいさつをしよう。
- ④正しい服装、正しい姿勢で学習に取り組もう。
- ⑤目標を持って授業に臨もう。
- ⑥積極的に授業に取り組み、わからないことは質問しよう。
- ⑦手を挙げて、指名されてから発言しよう。
- ⑧先生の話や友だちの発言をじっくり聞こう。
- ⑨授業の内容をノートにわかりやすく整理しよう。
- ⑩宿題や提出物は、必ず提出しよう。

